



GPIFの最近の取り組み

December 6, 2017

Government Pension Investment
Fund, Japan

高橋則広



PRI (国連責任投資原則) とSDGS (持続可能な開発目標)



(出所) 国連等よりGPIF作成

採用ESG指数 (“Japan ESG Index”) 一覧

国内株式の約90%はパッシブ運用を行っており、そのうちの選定した3つの指数で国内株式パッシブの約3%程度を運用。投資規模は将来的には他のプロダクトを含めて更なる拡大を検討。

総合型指数

MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数

FTSE Blossom Japan Index

E
(環境)

S
(社会)

G
(ガバナンス)

テーマ指数

該当なし

MSCI 日本株
女性活躍指数

該当なし

グローバル環境指数の公募

気候変動を中心とした環境に関する問題については、国境を越えたグローバルの課題であることに鑑み、グローバル環境株式指数の公募を実施。

債券投資とESGに関する共同研究

2017(平成29)年10月12日、GPIFと世界銀行は持続的な投資の促進に向けた連携に合意。最初の取り組みとして、債券運用における適切なベンチマーク、投資におけるガイドライン、格付け手法、発行体における公表の枠組み、投資家にとっての報告の雛形、リスク分析手法など実務的な課題に関して研究を行う。



持続可能な投資の促進に
に向けた連携に合意



WORLD BANK GROUP

**GPIFと世界銀行グループは、最初の取り組みとして、
債券投資におけるESGについて、実務的な課題に関して共同で研究を開始。**